

■（公社）日本地すべり学会関東支部

「地すべり対策技術に関する基礎勉強会 - Technical Judge（技術者の判断） - 」開催報告

（公社）日本地すべり学会関東支部

1. 実施概要

関東支部では、若手技術者や学生を対象に、地すべり対策技術について、ベテランの実践的知識を学ぶ基礎勉強会を開催しました。今回は、「Technical Judge（技術者の判断）」をテーマに、限定された情報しかない現場において技術者がどのように判断するべきか、それを身に着けるにはどうすべきかについて、現場経験豊富な2名の講師をお招きし、勉強会を実施いたしました。

- (1) 開催日：令和7年6月21日（土）
- (2) 開催地：東京都市大学 横浜キャンパス
- (3) 主催：（公社）日本地すべり学会関東支部
- (4) 講師：上野 雄一 氏（日特建設株式会社）
櫻井 正明 氏（株式会社山地防災研究所）
- (5) 参加人数：33名（うちフェロー5名）

2. 内容

以下について、演習を交えながら講義いただきました。

①Technical Judge-最後の決断を考える-

地すべり災害地における現地調査の留意点について講義いただいた後、演習を実施しました。演習では、参加者が現場写真集から（現地調査したつもりで）災害箇所の全体像を判断し、概略平面図・推定断面図を作成しました。演習後は、現実と教科書の理論との違いをどう判断するかについての解説もありました。

②災害から学ぶこと-土砂災害と対峙する技術者の心得-

土砂災害と対峙する技術者が心がけておくこと、技術を磨き技術的判断を行うためには災害から学ぶ姿勢が重要であること、などについてお話しいただき、演習では、土砂災害に関する課題について、参加者と講師が共に考えました。

勉強会終了後のアンケートでは、「災害時の対応、技術者としての心構え等について聞けて良かった」、「良質な経験が技術的判断のために重要、という話が印象的だった」、「演習の時間で考えを整理でき、理解を深められた」との感想を頂きました。また、「今後の勉強会テーマ」について様々なご要望も頂いております。

3. おわりに

関東支部では、今後も現場に密着した講習会や現地検学会、学生・若手技術者の育成をテーマとした活動を実施していく予定です。最後に、本勉強会の開催にご尽力いただいた講師の上野氏、櫻井氏両名と、会場提供等で多大なご協力を頂いた東京都市大学と関係者各位に厚く御礼申し上げます。

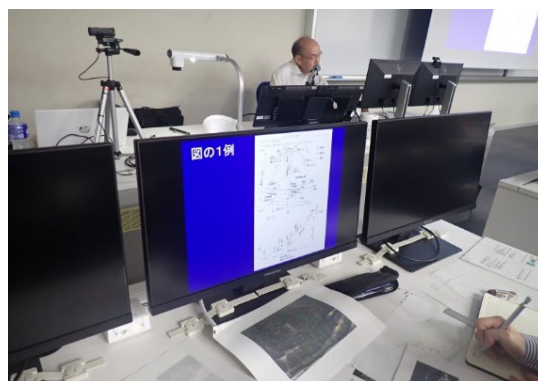


写真-1 講義の様子（講師：上野氏）



写真-2 講義の様子（講師：櫻井氏）



写真-3 演習の様子

（関東支部幹事 佐々木優，小塚朋子，土志田正二）